

筑紫野 カメロコンサート

第55回

J.S.バッハのフルートソナタ特集 -その1-

数多くの音楽家を輩出したバッハ一族、とりわけ、J.S.バッハは西洋音楽の基礎を構築した作曲家で、言わば音楽の源流です。現代においてもなお新鮮さを失うことのないバッハの音楽を特集します！



滝沢昌之(フルート)

大分県生まれ。10歳よりフルートを学ぶ。大阪で若林正史、札幌で松原悠久両氏に師事。東京都立駒場高等学校卒業。国立音楽大学にて石原利矩氏に師事。大学卒業後、デンマーク放送交響楽団首席奏者、T.L. クリスチャンセン氏に師事するためコペンハーゲンへ留学。東京コンセルヴァトワール尚美ディプロマコースにて野口龍氏に師事。これまでに金昌国、P.L. グラーフ、T. ワイ、P. マイゼン各氏にレッスンを受ける。'06年より福岡を中心に、ソロ、室内楽の演奏活動、後進の指導を行う。'07年より筑紫野カメロコンサート音楽ディレクター。'09年より毎年リサイタルを開催。'14年自著「フルート上達のための実践的ワークブック～入門から専門家までの、頭と体の基礎固め～」出版。



山本佳代子(ピアノ)

愛知県立芸術大学音楽学部卒業。同大学院修士課程修了。リスト音楽院ディプロマ取得(ハンガリー)。1995 読売新人音楽賞受賞。リスト=バルトークピアノコンクール2位、特別賞受賞。グラーツ、ウィーン、ブダペスト、ローマで演奏会を行う。これまで、田村美矢子、故三宅洋一郎、大堀敦子、藤本真実、H.G.milvis、B.lehelの各氏に師事。九州大学芸術工学部、西日本短期大学非常勤講師を経て、現在、梅光学院高等学校音楽科常勤講師として後進の指導にあたっている。2004年より日本創作歌曲研究会ピアニストとして日本、韓国で多数の初演に携わるなど、現代作品の演奏活動も積極的に行っている。他、ドイツリート伴奏法の研鑽も積んでいる。北九州音楽協会会員。日本創作歌曲研究会、福岡合唱協会、北九州音楽協会歌曲の会ピアニスト。

◎プログラム

- ・フルートと通奏低音のためのソナタ ホ短調 BWV1034
- ・フルートと通奏低音のためのソナタ ホ長調 BWV1035
- ・管弦楽組曲第2番 BWV1067より
ポロネーズ、メヌエット、バディヌリー 他

2016年7月24日(日)

開場 13:00 開演 13:30

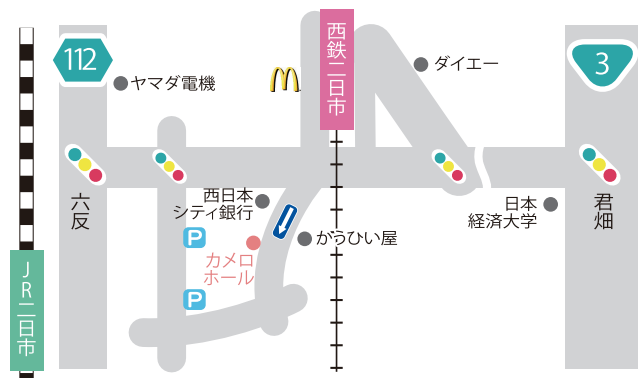
カメロホール

福岡県筑紫野市二日市中央 4-15-6
サンヒルズ二日市 2F
※西鉄二日市駅 西口より徒歩3分

全席自由 ¥2,000(当日 ¥2,500)

【お問い合わせ】カメロホール(柴田)

TEL 092-923-1173 e-mail otomigaki@gmail.com



※専用駐車場はありません。お車の方は近隣時間貸しをご利用ください。